

全国海洋教育サミットに参加

2月9日（土）東京大学安田講堂で開催された「全国海洋教育サミット」に羅臼町から子供たち、先生方を含め18名が参加してきました。

全国から65の発表が、前半後半の2部に分かれて実施されました。講堂全体でポスターセッションが行われ、それはすごいものでした。

羅臼幼稚園からは、戸田先生。春松幼稚園からは、米井先生と野戸先生。羅臼小学校からは、野呂校長、山口先生、大越先生、板倉悠李君、小林吉宗君、菅原菜月さん、安田桃花さん。羅臼高校からは、河野先生と敦賀遙己君、天神拓人君、村上正真君、米井喜一君。このほかに羅臼小学校の保護者の方々も参加しました。

幼稚園の先生方は、「羅臼の昆布をめぐって」と幼稚園での実践を発表しました。羅臼小学校の子供たち4人は、「羅臼昆布図鑑をつくろう」とユネスコスクール研究発表大会の内容を学級を代表して発表しました。発表はとても堂々として、羅臼昆布の実物を展示するなど、様々な演出を加え素晴らしいものでした。高校生は、「羅臼昆布の生育する水環境」の発表でした。制作したパンフレットとおしるしを持って人々を説きました。



とおしるしを持って人々を説きました。



冬休み高校生学習サポート

羅臼小学校、春松小学校で冬休みに行われている学習会に羅臼高校生の皆さんにボランティアで先生方のサポートをお願いしました。羅臼小学校は1月15日に、春松小学校は12月26日に行われました。

今年度も快く4名の高校2年生が協力してくださいました。それぞれの学校に2名ずつ、1年生と2年生のサポートとして教室に入ってくれました。

羅臼小学校には、坂本 凧彩さんと不動 莉奈さん。春松小学校には、岩瀬 亜海さんと川内谷 綾音さんです。

教室では、子供たちが解いた問題の〇付けを主に行いました。また、わからない問題を解くためのヒントを優しく教えていました。

冬休み学習会のねらいは、それまでに学習したことをもう一度見直し、しっかりと自分のものとして確実にすることです。あやふやであったものや、不明な部分が見つかったら聞くなどして確実にやれると実感できるとようにすることです。それが次につながっていくと3学期の学習がより楽しいものになっていくのではないのでしょうか。

参加した生徒さんからは、「楽しかった。」「また機会があれば参加したい。」「先生方の教え方が自分が習ったときと違うので戸惑った。」等の感想が聞かれました。

1・2年生の児童の皆さんも楽しく学習できたのではないかと思います。



羅臼小学校



春松小学校

平成30年度 児童生徒表彰

羅臼町児童・生徒表彰に関する規則
(目的)

第1条 この規則は、羅臼町の児童生徒の優れた個性や能力を発見し、これを表彰することによって、心身ともに健全な児童生徒を地域ぐるみで育てることを目的とする。

本年度の児童生徒表彰が、2月6日（水）に知床未来中学校校長室で行われました。

今年度表彰されたのは9名です。全員知床未来中学校の生徒です。

9名の人たちは、地域の方や子供会育成協議会から推薦を受け受賞しました。

- 体育賞 3年 伊藤 大輝
3年 川村 光
3年 中陳 聖晴
3年 三好 雄大
- 親切賞 3年 西家 千尋
- 創造賞 3年 敦賀 聖也
- リーダー賞 3年 佐藤 楓花
3年 伊藤 凜子
2年 三好 浩斗



幼稚園交流～春松小5年生

2月14日（木）、春松幼稚園の年長さんと春松小学校5年生との給食交流がありました。

4月からは、1年生と6年生の関係になる「お兄さん」、「お姉さん」が優しく給食準備を手伝い、緊張しながらも楽しい給食の時間となりました。

5年生は、これまでに自分たちの顔と名前を覚えてもらおうと、何度となく幼稚園を訪れ、カルタ等を使い、そのほかにもいろいろと工夫をして交流してきました。

給食では、5年生の間に年長さんに座ってもらい楽しく食べるための工夫をしていました。

年長さんも新1年生までもう少しですね。

（春松小ブログより）



幼稚園で一日入園 小学校で一日入学

1月23日（水）羅臼幼稚園・25日（金）春松幼稚園で一日入園が行われました。

また、1月23日（水）には春松小学校で、31日（木）には羅臼小学校で一日入学が行われました。

春松小学校で行われた一日入学では、体育館で全校で交流した後、年長さんは、1年生の教室に入り一緒にお勉強をしました。1年生は年長さんにいろいろと優しく教えていました。



春松小での1日入学の様子



いぶき樽学習

1月23日（水）に羅臼小学校の3年生が公民館でいぶき樽初代設立メンバーの工藤勝利さん（現いぶき樽保存会副会長）にいぶき樽の歴史や活動の様子などについてお話を伺いました。また、いぶき樽保存会の事務局次長の井口幸恵さんからは、いぶき樽の実際のたたき方について教えてもらいました。

子供たちは全員が一人一人樽用のバチを持ち実際の打ち方を教えてもらっていました。

また、最後にはいぶき樽について活動の内容などを質問していました。



工藤さんからは、いぶき樽に興味を持ってこれからも続けてほしいということが話されました。



食育のお勉強

2月18日（月）に春松小学校の2年生を対象に食育の授業が行われました。

目当ては、「きれいにあらえるてらいについてしろう。」です。

担任の佐々木先生が、どんなときに手洗いをするのか。いろいろと話をしてもらいました。その後栄養教諭の柳澤さんが、「なぜ手洗いをするのか」子どもたちに考えてもらいました。

子供たちからは、「よごれがついてきたない」

「びょうきのよほう」等の話が出ました。

その後、よごれた手の顕微鏡写真を見せてもらい、手にはたくさんのばい菌がついていることにとても驚いた様子でした。

汚れた手のままで食べ物を食べるとばい菌も一緒に口の中に入ってしまいおなかが痛くなったり、病気になってしまうかもしれないことに子供たちは気がつきました。給食の時

もきたない手のままだとばい菌が食器について、自分だけではなく他の人にも迷惑をかけてしまうことを学びました。

自分たちのいつもの手洗いが、きれいにできているのか実際に調べてみました。手全体にクリームを塗り、手洗いをしてもらいそのクリームが手洗いでしっかり落ちているかどうか、手洗い後の手にクリームが残っているところが光るライトを当てて全員調べてみました。きれいに洗ったつもりでも、以外とよごれが残っていることに驚いた様子です。自分の汚れていたところを手の絵に書き入れて、汚れが落ちないところなどを確認しました。

最後に、手洗いのポイントを確認して、手のきれいな洗い方をプリントを見ながら学びました。



手洗いのポイント

- ① 汚れが落ちにくいところも洗う
- ② 石けんを使う。
- ③ きれいなハンカチで拭く。

2年生のお友達は、しっかりお話を聞くことができていました。また、自分の意見を持ってはっきりお話しもできていました。



知床未来中学校一日体験入学

来年度中学校に入学する児童を対象に2日間にわたり体験入学が行われました。

1日目は、2月8日（金）に児童と保護者を対象に入学に関する説明が行われました。そのほかに児童に対しては、生徒会の生徒から1年間の行事や中学校での生活について、さらに、教務や指導部の先生方からも中学校に関する様々なことについての話がありました。その後、6年生は中学校の授業を見学しました。

2日目は12日（火）に行われました。

実際に中学校の授業を体験しました。理科と数学の授業です。羅臼小学校と春松小学校の6年生と一緒に授業を受けることは初めてでした。

児童の皆さんは、緊張した中でも集中して授業を受けていました。隣の人やグループで交流する場面も見られました。



理科の授業



数学の授業

（知床未来中学校ブログより）

